

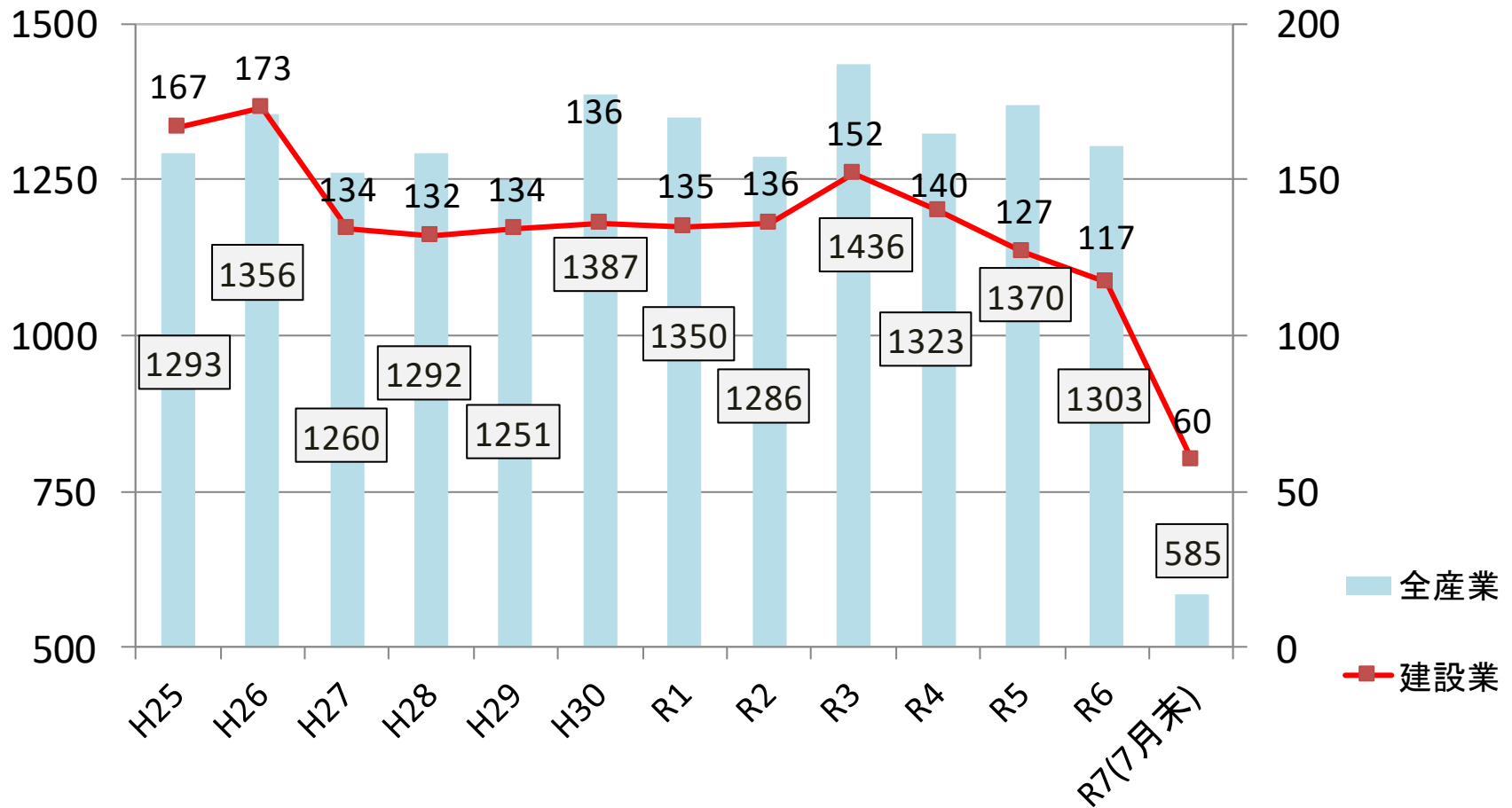
令和7年度 労務管理講習会

建設業における労働災害防止等について

葛城労働基準監督署

奈良局管内における建設業 労働災害発生件数の推移

(休業4日以上の労働災害 ※新型コロナウイルス除く)



葛城署管内の死亡災害(令和7年)

業種: パン、菓子製造業

事故の型: はさまれ、巻き込まれ

起因物: 混合機(食品加工)

性別・年齢: 女性・40歳代

職種: 作業員

(災害の概要)

自動反転ほぐし機の清掃後、被災者が**同機械の試運転**を行うにあたり、機械横に設置した踏み台に立ち、ほぐし羽根の回転状況を確認していたところ、左腕を巻き込まれ負傷し、後日亡くなった。

(発生原因)

自動反転ほぐし機の上部が開口部となっていたにも関わらず、囲い、覆い等を設けていなかったこと。

葛城署管内の死亡災害(令和7年)

(※現在、業務上外について確認中の死亡災害)

業種: 警備業

事故の型: 高温・低温の物との接触

起因物: 高温・低温環境

性別・年齢: 男性・70歳代

職種: 警備員

(災害の概要)

被災者は、道路工事の交通誘導の作業が一時中断した際、歩道の木陰で仰向けで横たわりながら休憩していた。現場作業を再開する旨を横たわっていた被災者に伝えられたため、被災者はその場で立ち上がり、ヘルメットをかぶろうとしたところふらつき、歩道から道路側に仰向けに倒れ、地面に後頭部を打ちつけた。

被災直後、被災者は、意識はあったものの頭部から出血があったため、救急搬送され、手術を行ったが、後日亡くなった。

葛城署管内の死亡災害(令和7年)

(※現在、業務上外について確認中の死亡災害)

業種: 警備業

事故の型: 高温・低温の物との接触

起因物: 高温・低温環境

性別・年齢: 男性・70歳代

職種: 警備員

(災害の概要)

被災者は、店舗出入口の駐車場警備のため、午前11時から勤務を開始した。午後になり、体調が悪くなったので自家用車で休憩を行い、被災者から事業場に対し、熱中症の症状がでたため、交替要員の要請の連絡を行った。

その後、事業場関係者が現場に到着し、被災者の状態を確認したところ、顔色がよくなかったため救急車を要請し、病院に搬送され、治療を受けた。治療後、症状は落ち着いていたが、病院内で容態が急変し、死亡したものの。

葛城署管内の死亡災害(令和7年)

(※現在、業務上外について確認中の死亡災害)

業種: 造園の事業

事故の型: 高温・低温の物との接触

起因物: 高温・低温環境

性別・年齢: 男性・50歳代

職種: 作業者

(災害の概要)

住宅街にある緑地において、アルバイト2日目の被災者は、事業主と二人で草刈り作業を午前中から開始した。事業主が草を刈り、被災者が刈られた草を集めてトラックに積み込む作業を行っていた。

午後になり、被災者が跪いてふらついているところを事業主が発見したため、日陰のある場所まで移動させ、スポーツドリンク等を飲ませて休憩させた。約15分経過後に被災者の様子を見たところ横になっていたため、トラックに乗せエアコンをつけ様子を見ていたが、被災者の手が痙攣していたため、救急車を要請し、病院に搬送したが死亡したもの。

建設業における高年齢労働者の健康管理について

1. 特徴とリスク

- ◎加齢に伴う体力・持久力・平衡感覚の低下
- ◎高血圧・糖尿病・心疾患など生活習慣病の罹患率が高い
- ◎視力・聴力の低下による危険感知能力の低下
- ◎暑熱環境・寒冷下での健康障害のリスクの増大
- ◎無理な作業姿勢や重量物取扱いによる腰痛・関節障害

2. 健康管理のポイント

(1) 健康診断・面接指導

◎ 定期健康診断を確実に実施

※ 高齢者の多くは短時間労働のため、定期健康診断を受診していないケースが多い。

◎ 高年齢者は、高血圧・糖尿病などの所見が出やすいため、再検査・精密検査のフォローを徹底する

◎ 医師による就業上の意見聴取を行う（作業制限・配置転換など）
産業医や地域産業保健センターの活用

(2) 作業負担の軽減

◎ 重筋作業を避ける配置（補助作業や監督・指導的業務への活用）

◎ 機械化・補助具（小型クレーン、台車、リフト）の活用

◎ 作業時間を短縮し、休憩回数を増やす

(3)環境面での配慮

- ◎夏場は、休憩所、給水設備の設置(熱中症対策)
- ◎冬場は、防寒服・暖房休憩室の確保
- ◎足場や通路の段差の解消、滑り止め対策

(4)教育、意識向上

- ◎高年齢者自身に「健康管理の重要性」を理解させる教育の実施
- ◎ヒヤリハット体験を共有し、注意力を補う活動の実施
- ◎若年者とのペア作業で相互に安全確認を行う

(5)メンタルヘルス

- ◎高年齢者は「経験を生かせる場の確保」が意欲維持につながる
- ◎孤立を防ぎ、チームでの役割を持たせる
- ◎メンタル不調者への早期対応

3. 事業者の取り組み例

◎エイジフレンドリーガイドラインに基づく取組みの実施

- 安全衛生管理体制の確立

- 健康や体力の状況の把握

雇入れ時、定期健康診断を確実に実施するとともに、高年齢労働者が自らの健康状態を把握できるような取組みを実施するように努める。

- 健康や体力の状況に応じた対応

基礎疾患を踏まえ、労働時間の短縮や配置転換を行う

- 安全衛生教育の実施

再雇用、再就職等で経験の無い業種、業務に従事する場合は、丁寧な教育訓練を行う